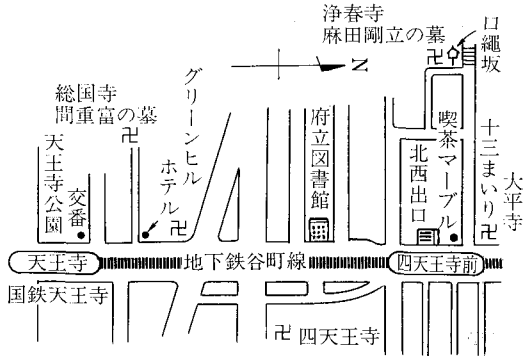


関西天文ハイキング (3)

なにわの天文家・上・麻田剛立

地下鉄谷町線四天王寺前駅の北西出口から西へ約 150 m ほど入った所、口縄坂の立札がある左側の寺が麻田流天学の創始者、麻田剛立の眠る浄春寺(曹洞宗永平寺派)



剛立と重富墓の地図



麻田剛立墓・碑 (浄春寺)

で、門前に「麻田剛立墓所」の標柱がある(昭和41年3月大阪市建立, 史跡)。

剛立は、明和 8 (1771) 年豊後杵築藩を脱藩して、中井竹山・履軒兄弟の世話で大阪に定住した。医学や天文学で数々の業績を残して寛政 11 (1799) 年、66 歳で歿した。彼の先事館には、高橋至時や間重富、坂正永、西村太沖、足立信頭らが学んだ。この時代は中国流曆学から西洋流天文学に移行する重要な時期で、剛立自身も観測機器の改良をはじめ、天文定数の長周期変化を考慮した消長法を創案したり、高橋至時がいうようにケプラー第 3 法則の独自発見など多くの業績を残した。

剛立の墓は、浄春寺境内、本堂の西側にあり、さらに一列奥には剛立の養子立達とその妻の墓がある。墓石は戦災などのために破損が大きかったため、昭和 42 年に麻田剛立翁顕彰会の手で改修・復元がなされて、顕彰碑も建立された。(大阪市立電気科学館 菊岡秀多)

◇ 3月の天文暦 ◇

日 時	記	事
6 0	啓 蟄	(太陽黄経 345°)
7 11	望	
8 7	土 星	留
8 17	月	最近
12 17	金 星	留
14 3	下 弦	
17 16	水 星	東方最大離角
21 1	春 分	(太陽黄経 0°)
21 21	朔	
23 7	天王星	留
24 0	月	最遠
24 22	水 星	留
30 1	上 弦	

◇ 3月の日月惑星運行図 ◇

